

- ◆Q. ラテックスって何？ Hev b 6.02って何？
 A. ラテックスは、天然ゴムを含むゴム製品一般を指します。天然ゴムはパラゴムの木（*Hevea brasiliensis*）の樹液を原料として製造され、ラテックスには15種類のアレルゲンコンポーネントが登録されています。Hev b 6.02は、これらラテックスアレルゲンコンポーネントの一つです。Hev b 6.02はヘベインという生体防御タンパクで、医療従事者など、天然ゴム手袋などの製品に頻回に接触する方に多くみられるラテックスアレルギーの主要アレルゲンです。Hev b 6.02はk82ラテックス粗抽出と比べ臨床的特異度が高い検査です。k82ラテックス粗抽出およびHev b 6.02がともに陽性の場合、ラテックスアレルギー濃厚疑い例として診断可能です。
- ◆Q. イソシアネート TDI、MDI、HDI って何？ どれを測ればいい？
 A. イソシアネートは、ポリウレタンの原料であるほか、プラスチック、接着剤、塗料、絶縁体、人工芝などの原料としても幅広く使われています。揮発性であるため、これらの物質を使用する工場に従事する人において、喘息、鼻炎、過敏性肺臓炎などの症状を引き起こすことが知られています。TDI、MDI、HDI はいずれもイソシアネートの種類です。TDI が最も毒性が強く、MDI の使用が増えているとの報告もあります。交差反応がみられる例もあれば、それぞれ独立して陽性となる例も報告されていますので、できれば3種類とも測定することをお勧めします。
- ◆Q. エチレンオキシドって何？
 A. エチレンオキシドは透析器材などの医療器材を滅菌するために用いられています。そのため、滅菌作業の従事者やエチレンオキシドで滅菌した透析器材を使用している患者さんでエチレンオキシド特異的 IgE が陽性になることがあります。
- ◆Q. 無水フタル酸って何？
 A. サイリウムとも呼ばれ、緩下剤（比較的作用の穏やかな下剤）の原料として使用されています。調剤薬局や緩下剤製造の従事者において、吸入して曝露される可能性があり、喘息や鼻炎を引き起こします。経口投与によって感作される可能性は低いとされています。
- ◆Q. 絹によるアレルギーとは？
 A. 絹の生産従事者や絹織物業者などにおいて、絹の粉塵を吸入して喘息を起こすことが報告されています。
- ◆Q. シックハウス症候群で測る項目は？
 A. シックハウス症候群は、室内環境要因、特に室内の空気質に起因する健康障害を指し、狭義には壁紙などの建材から発生する化学物質に対する過敏症（化学物質過敏症）を指します。特に新築家屋では、接着剤に含まれる有機溶媒が揮発して健康被害となることがあるとされています。その中にはアレルギー性のものも含まれ、特異的 IgE の関与も報告されていますが、シックハウス症候群はほとんどが特異的 IgE が関与していないものと考えられ、特異的 IgE が関与した例はほんの一部に過ぎません。特異的 IgE 関与のアレルギー反応であるかどうかを確認する場合に検査できる項目は、化学物質ではホルマリンです。上述の理由により陽性率は高くはありませんが、新築の室内でアレルギー症状を起こした症例において、ホルマリン特異的 IgE が陽性を示した例が報告されています。化学物質以外にも、通常家の中に存在するアレルゲン（ダニ、カビ、動物のふけ、ゴキブリなど）も原因の可能性があります。

2 冬季に流行するノロウイルス

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は、一年を通して発生していますが、特に冬季に流行します。ノロウイルスは感染力が非常に強いため、有症状者や入院患者における「早期発見」と二次感染による「感染拡大防止対策」を行うことが極めて重要です。このような場面では迅速診断キットの迅速性・簡便性が有用になります。

ノロウイルスの検査の必要性について、ご参照下さい。
<http://www.keihin.gr.jp/image/kml-pdf/norovirus2019-01.pdf>

検査項目 : ノロウイルス迅速検査 (ノロウイルス抗原定性)
項目コード : 5571
検査材料 : 糞便小指頭大又は 1mL 相当量
容器番号 : 56
保存方法 : 冷蔵又は凍結
検査実施料 : 150 点
検査判断料 : 144 点 (免疫学的判断料)
検査法 : イムノクロマト法
所要日数 : 1~2 日
基準値 : (-)

※以下のいずれかに該当する患者について、当該ウイルス感染症が疑われる場合に算定する。

- ア 3歳未満の患者
- イ 65歳以上の患者
- ウ 悪性腫瘍の診断が確定している患者
- エ 臓器移植後の患者
- オ 抗悪性腫瘍剤、免疫抑制剤、又は免疫抑制効果のある薬剤を投与中の患者

3 KMLインフォメーション 11月~1月分のお知らせ

前回メールニュースを配信しました後から現在までに発行されました「KMLインフォメーション」についてお知らせ致します。

各インフォメーションにつきましては、医院様へ随時お届けしておりますが、ご確認などに活用していただければ幸いです。

2018年11月27日 25OHビタミンD (ECLA) 受託開始のお知らせ
<https://www.kml-net.co.jp/information/pdf/2018-1127.pdf>

2018年12月13日 年末年始業務日程のご案内
<https://www.kml-net.co.jp/information/pdf/2018-1213.pdf>

2018年12月17日 抗ミューラー管ホルモン 検査内容変更のお知らせ
<https://www.kml-net.co.jp/information/pdf/2018-1217.pdf>

■■□=====

◇ 最後までお読みいただきまして有り難う御座いました。

編集/発行 <https://www.kml-net.co.jp/>
株式会社 京浜予防医学研究所
〒216-0001 神奈川県川崎市宮前区野川 1432-1

=====□■